

安全週間準備月間スタート！全員でつくる安全な職場

2026 年 6 月 29 日
安全衛生委員会 高田

柿原工業の従業員の皆さん、日々の業務お疲れ様です。安全衛生委員会です。

今月 6 月は「安全週間準備月間」を迎えています。この準備月間は、毎年 7 月 1 日から 7 月 7 日まで全国一斉に実施される「全国安全週間」に向けた大切な期間です。大正 10 年に始まって以来、日本のものづくりと働く人の安全を支え続けてきたこの活動ですが、7 月の本週間でしっかりとした成果を出すためには、この 6 月中の準備が欠かせません。この 1 ヶ月間は、普段の作業の中に隠れている小さなリスクをみんなで見つけ出し、職場全体で職場の安全を整える「総点検と改善の期間」です。一人ひとりが主役となり、安心して働ける環境を一緒に作っていきましょう。

この準備月間を迎えるにあたり、「これは現場の製造部門の話だな」と感じている間接部門（総務、営業、開発、初期育成など）の方はいませんか？確かに、複雑な機械や薬品を直接取り扱う製造部門（樹脂めっき、金属めっき、塗装、検査、組み立て、成形など）は労働災害の発生因子が多く、日頃から高い危機意識を持って業務に取り組んでいると思います。しかし、会社全体の安全は、現場の努力だけで達成できるものではありません。例えば、事務所内での「通路に置かれた書類や荷物での転倒」や「階段での足元の不注意による踏み外し」など、間接部門のみなさんの身近な場所にも、思わぬケガの原因が潜んでいます。「自分たちはデスクワークだから大丈夫」というほんの少しの油断が、大きなケガに繋がってしまうこともあります。安全な職場環境づくりは、工場で汗を流す仲間も、オフィスで支える仲間も、全員が主役となって達成するものです。部署の垣根を越えて、会社全体で安全への意識を、しっかりと高め合っていきましょう。

また、全員が元気に働くための活動として、今年の第 66 期の労働安全衛生活動の重点項目である「熱中症対策」にも力を入れていきましょう。これからの季節は気温も上がりますので、こまめな水分・塩分補給はもちろん、行政で推奨され、またアスリートも実践している「プレクーリング」をそれぞれの職場で積極的に取り入れてください。作業や外出を始める前に、冷たい飲み物

を摂取したり、体を事前に冷やしたりして深部体温の上昇を抑えることが、熱中症の予防にとっても効果的です。「全員で1000万回の安全行動を行い一日一日を0災で過ごす」という気持ちを大切に、事前の対策をしっかりと行っていきましょう。さらに、体の健康だけでなく、心の健康も大切です。「ストレスチェックを活用した生き生き度の向上」にも取り組み、お互いに声を掛け合いながら、みんなが笑顔で生き生きと働ける職場をそれぞれの部署で作っていきましょう。

そして、安全な歩行を徹底し、みなさんのケガを防ぐための具体的なルールとして、6月15日より以下の行為が【全面禁止】となっています。
対象区域は、全ての工場内（本社、2工場、3工場、4工場、5工場、草戸工場、）、工場から駐車場までの道および駐車場、そして各工場間通路です。

◆ 「歩きスマホ（画面を見る行為）」の禁止

スマートフォンなどの画面を見つめながら歩いていると、周りの車の接近や、床の小さな段差に気づくのが遅れてしまいます。連絡などを確認する際は、必ず周囲の安全な場所に立ち止まってから操作するようお願いいたします。

◆ 「ポケットの中に手を入れて歩く」行為の禁止

手をポケットに入れたまま歩いていると、万が一躓いたときに手が出ず、顔や頭に大きなケガを負ってしまう危険性があります。移動する時はポケットから手を出し、安全にバランスが取れる状態で歩きましょう。

またポケットにてを入れて歩いている姿を見たお客さんがビックリしていたという話もありました。それぐらい他社では当たり前のルールとなっているということです。

これらは現場だけでなく、オフィスの廊下や階段、移動中であっても同じように大切なルールです。みんなで声を掛け合って守っていきましょう。

さらに、以下の行為については、指定範囲内での使用が禁止となります。

◆ 「歩き通話（携帯・PHS・スマホ）」の指定範囲内での使用禁止

会話に集中して歩いていると、周囲の車両や人の接近、足元の段差に気づきにくくなります。そのため、指定範囲（基本的にフォークリフト・トラック・車が頻繁に通る場所）での歩き通話は禁止とさせていただきます。これらの場所

で通話が必要な場合は、必ず安全な場所に立ち止まるか、範囲外の安全な場所に移動してからお話しいただくようご協力をお願いいたします。

安全な職場環境は、誰か一人が頑張っても作ることはできません。全従業員が「自分のこと」として安全に目を向け、お互いに声を掛け合いながら進めていくことで初めて実現すると思います。

今日という日を、職場にいるみんなが笑顔で終わられるように。
この準備月間で足元をしっかりと見つめ直し、7月の安全週間へ繋げていきましょう。

『昨日 1 0 0 0 万回の安全行動
ありがとう！』